



児童家庭支援センター オリーブの木

所在地 平町2丁目25-1

設立 令和3年2月

従業員数 5人

事業内容

水俣・芦北地域の子どもたちや
 家庭に関する相談・支援など



センター長
 諫山 直子 さん

当センターは、(福)光明児童会を母体とする児童家庭支援センターです。県の委託を受けた専門機関として、水俣・芦北地域の子どもたちや家庭に関する相談・支援に取り組んでいます。

相談員と心理士が在籍し、自治体や学校、保育園などの関係機関と連携を図りながら「この地域で暮らす全ての親子が笑顔で暮らせるように」との思いで活動しています。母体である児童養護施設が長年培ってきた経験やノウハウを生かしたサポートができることは当センターの強みです。地域の縁がわ事業では、学校帰りに宿題をしたり、お茶を飲みながら話をしたりと子どもから大人まで気軽に集うことができる居場所を提供しています。そのほか、偶数月に開催する子ども地域食堂や毎週木曜日の朝食提供、小中



▲おもちゃなどがあり自由に過ごせます♪

学生の送迎支援など「こんなサポートがあったらいいな」を少しずつ形にしています。また、子育てに関する勉強会や関係機関と共に毎月開催し、日頃から連携を深めることで必要な支援につなげられる体制づくりに努めています。助成制度の紹介や申請支援も行っており、相談いただければ何か力になれることがあるかもしれません。地域を支えるために始めた活動ですが、食材の寄付など地域の皆さんに支えられており、人と人とのつながりの大切さを日々実感しています。心配なことがあってもなくても、誰もが気軽に立ち寄れる場所として、これからも地域に寄り添いながら活動を続けていきます。



▲講師を招いてキムチ作り体験

毎週木曜は、朝の7時半から「わかもの朝のおに活」で、おにぎりの提供。毎月第三土曜日は「子ども地域食堂ポパイ/こセンデポパイ」を開催。そしてこの夏休みは、オリーブの木とこどもセンター合わせて、延べ40日450食の無料ランチを予定しています。ただただ元気な笑顔を見せてほしいと願っています。小学生だけではなく、中・高生の皆さんもぜひ来てください。私たちの活動を支えていただく、地域の方々にも大変感謝しています。今後とも、地域の子育て支援を地域の方々と一緒に!そんな思いで活動していきます。



HP



Instagram